

世界史

(解答番号 1 ~ 45)

問題 I 次の文章を読んで、後の各問に答えなさい。

人類の登場以来、現在に至るまで、戦争は絶えず繰り返されてきた。この戦争の歴史の中で人類は、新しい戦争技術を発展させた。そしてその結果は、20世紀の戦争における原爆のように、社会体制や個人の意識に大きな影響を与えることもあった。

アナトリアに国家を建設した **ア** は、鉄器を独占して勢力を拡大し、**イ** を滅ぼした。また、**ラムセス** (ラムセス) 2世の支配するエジプトとシリア北部で戦った。**ア** の滅亡後、鉄器の製作技術は各地に広まった。鉄製の武器と戦車を用い、騎馬隊を組織した **アッシリア人** は、前7世紀後半にオリエント全土のさまざまな民族を支配し統合する最初の **「世界帝国」** を築き上げた。

4世紀末、中央アジアの遊牧民であるフン人がヨーロッパに侵入した。巧みな馬の乗り手であり、弓の名手であったフン人と戦った **ゲルマン人** たちは、衝撃を受けたであろう。「重装歩兵」が名高い **ローマ人** と同様に、ゲルマン人の軍隊も歩兵が中心であったからである。その後 **イベリア半島** に進出してきたイスラーム教徒たちも、騎兵を主力として戦った。

こうした戦いを経て、中世ヨーロッパでは歩兵ではなく騎兵、すなわち騎士が戦争の主役となった。ここで人びとは「戦う者」とそうでないもの、すなわち「祈る者」と「働く者」という **身分** に分けられ、**封建社会** とよばれる社会が発展した。やがて騎士たちは、宗教の理念のもとに大規模な軍事行動を開始した。この **十字軍の時代** は、人の移動と交易が活性化した時代でもある。彼らを聖地に運んだイタリアの商人たちは富を蓄積し、彼らの活動の舞台である都市には、イタリア中部の都市ピサのように、重厚な **ウ** 様式の教会堂が建設された。イタリアの都市は、やがて訪れるルネサンスの時代において、文化と芸術の中心となる。

こうして都市の市民たちが台頭する一方で、騎士たちの時代は終わりを迎えつつあった。後に **百年戦争** の主要な戦場ともなるフランドル地方の都市コルトレイクの郊外で、市民を中心とする歩兵軍が、フランスの騎士軍をやぶった。また、コンスタンツ公会議における **エ** の処刑の後、ベーメン (ボヘミア) で戦争が起こったが、ここでヤン・ジシュカが率いる農民たちの軍隊は「ヴァーゲンブルク」(馬車要塞) の戦法を用いて、ボヘミア王ジギスムントの軍勢に勝利した。

問1 文中の空所アとイに入れる語の組合せとして最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 **1**

- ① ア：ヒッタイト人 イ：古バビロニア王国 (バビロン第一王朝)
 ② ア：ヒッタイト人 イ：新バビロニア王国
 ③ ア：カッシート イ：古バビロニア王国 (バビロン第一王朝)
 ④ ア：カッシート イ：新バビロニア王国

問2 文中の空所ウとエに入れる語の組合せとして最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 **2**

- ① ウ：ゴシック エ：フス ② ウ：ゴシック エ：ウィクリフ
 ③ ウ：ロマネスク エ：フス ④ ウ：ロマネスク エ：ウィクリフ

問3 下線部(a)に関連して、人類の進化と発展の歴史についての次の記述A、Bについて、その正誤の組合せとして最も適切なものを、後の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 **3**

- A 原人も旧人も、アメリカ大陸に居住した。
 B 現生人類の脳容積は平均約1400ccだが、旧人の脳容積も1000ccを超えている。

- ① A — 正 B — 正 ② A — 正 B — 誤
 ③ A — 誤 B — 正 ④ A — 誤 B — 誤

問4 下線部(b)に関連して、古代エジプト史は大きく古王国、中王国、新王国の三つの時代に分けられるが、この王の属する時代についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 **4**

- ① クフ王のピラミッドが建てられた。
 ② メンフィスを都とした。
 ③ 写実的なアマルナ美術が生み出された。
 ④ ヒクソスが侵入した。

3 (世界史)

(世界史) 4

問5 下線部(c)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 5

- ① 金属貨幣をはじめて鑄造した。
- ② 服属民を強制的に移住させた。
- ③ アルファベットを発明した。
- ④ 「海の民」とよばれた。

問6 下線部(d)に関連して、前4世紀に世界帝国を築き上げたアレクサンドロス大王についての記述として**適切でないもの**を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 6

- ① イッソスの戦いに勝利した。
- ② インダス川流域を支配した。
- ③ 各地にアレクサンドリアを建設した。
- ④ コリント同盟(コリントス同盟、ヘラス同盟)を結成した。

問7 下線部(e)に関連して、彼らの英雄伝説に基づく作品として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 7

- ① ニーベルンゲンの歌
- ② 神曲
- ③ アーサー王物語
- ④ アエネイス

問8 下線部(f)に関連して、ローマ帝国とキリスト教の歴史における、次のA～Cの出来事を古いものから順に並べた組合せとして最も適切なものを、後の①～⑥の中から一つ選び、マークして答えなさい。 8

- A デイオクレティアヌスがキリスト教を迫害した。
- B ニケーア公会議が開かれた。
- C コンスタンティヌスがミラノ勅令を発布した。

- ① A → B → C
- ② A → C → B
- ③ B → A → C
- ④ B → C → A
- ⑤ C → A → B
- ⑥ C → B → A

問9 下線部(g)に関連して、イベリア半島を支配したイスラーム王朝として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 9

- ① セルジューク朝
- ② ウマイヤ朝
- ③ アッバース朝
- ④ ファーティマ朝

問10 下線部(h)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 10

- ① フランスの旧体制において、聖職者と貴族は免税を認められていた。
- ② 朱子学は、君臣間の上下関係を否定した。
- ③ ローマのホルテンシウス法によって、コンスルの一人が平民から選ばれるようになった。
- ④ 隋の文帝は、九品中正(九品中正法)を廃止し、名門の家柄の固定化を促した。

問11 下線部(i)についての記述として**適切でないもの**を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 11

- ① 主君と臣下の間に双務契約の関係が結ばれた。
- ② 貴族は独自の課税権や裁判権をもった。
- ③ 封建的な主従関係は世襲化された。
- ④ 農民は保有地をもたず、移住などの自由は制限されていた。

問12 下線部(j)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 12

- ① フランス王ルイ9世は、第3回十字軍に参加した。
- ② アイユブ朝のサラーフ・アッディーン(サラディン)は、イェルサレムを奪回した。
- ③ インノケンティウス3世は、クレルモン教会会議(クレルモン宗教会議)を開き、聖地回復を呼びかけた。
- ④ 第4回十字軍は、イェルサレム王国を滅ぼした。

問13 下線部(k)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

13

- ① 唐の首都平城は、東西の人々の行きかう国際都市であった。
- ② フランスのシャンパーニュ地方は、南北ヨーロッパの交易圏を結ぶ定期市によって繁栄した。
- ③ 東アフリカ沿岸部を訪れたイタリア商人によって、キルワ、モンバサ、マリンディなどの港市が建設された。
- ④ タリム盆地に移住したアラム人は、サマルカンドなどのオアシス都市を建設した。

問14 下線部(l)に関連して、ルネサンス期のイタリアで作成された次の文章の作者として最も適切なものを、後の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

14

名声^{かくかく}赫々たる殿下、兵器の大家ならびに製作者をもって自任しておる人々全部の試作を十二分に吟味致し、その発明および発明品がありきたりのものと少しも異ならないと考慮致しましたので、いかなる他人をも顧慮することなく、閣下に私見を申上げて、小生の秘訣を披歴致すことにとめましよう。なおそれらの秘訣を適当な時宜に閣下の御意のままに御用立てる一方、以下簡略に記すことどもすべてを有効に実験^{つかまつ}仕ります。

(一) 小生、きわめて軽く、頑丈で、携帯容易な橋梁の計画をもっています。それによって敵を追撃することもできれば、時には退却することもできます。なお別に、堅牢で、戦火によって攻撃しがたく、あげおろしに容易かつ便利な橋〔の計画ももっています〕。また敵の橋梁を焼却破壊する方法も〔研究してあります〕。

(二) ある町の攻囲にあたって、濠の水を浚え、無数の橋梁や上陸用舟艇や雲梯(はしご)その他かかる攻撃に附属する諸道具を製作することができます。

(中略)

(七) 同じく、堅牢で攻撃不可能な覆蓋戦車を制作いたしましよう。それは砲兵をのせて敵軍の間に突入しますが、いかなる大軍といえどもこれに出あって壊滅せざるはありません。歩兵の大部隊は、無抵抗、かつなんらの障害なしにこの後につづくことができます。

(八) 同じく、必要とあらば、在来のものとは全然ことなる、非常に美しくかつ有用な形態をもった大砲、臼砲ならびに軽火器を制作いたします。

(九) 大砲の使用が不可能なところでは、投石器、弩砲、弾石砲その他在来の品と

ことなり、驚くべき効力のある器械を組立てるでしょう。つづめていえば、事情のことなるに応じて、種々さまざまな攻守両用の武器をこしらえます。

(十) 平和な時代には、建築、公私大建築物の構築、また甲地より乙地への水道建設に、他の何びとに比べてもこの上なき御満足をいただけると信じています。

同じく、大理石、青銅およびテラコッタの彫刻をいたします。絵も同様、他の何びとでも御比較あれ、いかなることでも致します。

さらに、青銅の馬を制作することもできるでしょう。そうすればその騎馬像は閣下の御父君ならびに高名なるスフォルツァ家のめでたき記念として不滅の光栄、永遠のほまれとなるのでございましょう。

そしてもし上述の件のいずれかをどなたかが不可能だ、実行できないと思召すなら、閣下の御苑なり、または閣下のお気に召すいかなる場所でも実験させていただく用意がございます。伏して閣下に自薦する次第であります。

(杉浦明平 訳。一部改変)

- ① ブラマンテ
- ② レオナルド・ダ・ヴィンチ
- ③ マキアヴェリ
- ④ ガリレオ・ガリレイ

問15 下線部(m)に関連して、14世紀から15世紀のフランスとイギリスにおける、次のA～Cの出来事を古いものから順に並べた組合せとして最も適切なものを、後の①～⑥の中から一つ選び、マークして答えなさい。

15

- A ジャンヌ・ダルクが活躍した。
- B テューダー朝が開かれた。
- C カペー朝が断絶した。

- ① A → B → C
- ② A → C → B
- ③ B → A → C
- ④ B → C → A
- ⑤ C → A → B
- ⑥ C → B → A

問4 下線部(d)に関連して、次の記述A～Cのうち、正しいものはどれか。当てはまる記述をすべて選び、その組合せとして最も適切なものを、後の①～⑦の中から一つ選び、マークして答えなさい。

19

- A 清はチベット仏教を手厚く保護した。
- B 清では雍正帝の時代にキリスト教の布教が禁止された。
- C 清はロシアとのアイグン条約によってキリスト教の布教の自由を認めた。

- ① A ② B ③ C ④ A・B
- ⑤ A・C ⑥ B・C ⑦ A・B・C

問5 下線部(e)に関連して、次の表は、19世紀後半から20世紀初頭にかけての移民の送り出し国別統計を示している。この表をふまえたうえで、表に示された四つの国のいずれかの記述として最も適切なものを、後の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

20

(単位：千人)

年	1851	1861	1871	1881	1891	1901	1911
国	～1860	～1870	～1880	～1890	～1900	～1910	～1920
ドイツ	622	634	626	1,342	527	274	91
イタリア	5	27	168	992	1,580	3,615	2,194
インド	975	1,769	2,740	3,006	4,288	3,292	4,570
中国	96	140	741	1,643	2,001	2,729	2,658

(出典：杉原薫『世界史のなかの東アジアの奇跡』表5-2をもとに作成)

- ① 1861年に国家統一を達成したこの国では、表中の期間、送り出し数が一貫して増加している。
- ② 1857～59年に大反乱が発生したこの国では、表中の期間、送り出し数が一貫して増加している。
- ③ 1882年にアメリカにより移民の流入が禁止されたこの国では、20世紀に入るまでの表中の期間、送り出し数が一貫して増加している。
- ④ 1880年代なかばにカメルーンを植民地化したこの国では、20世紀に入るまでの表中の期間、送り出し数が一貫して増加している。

問6 下線部(f)に関連して、次の記述中の下線A～Dのうち適切でないものを、後の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

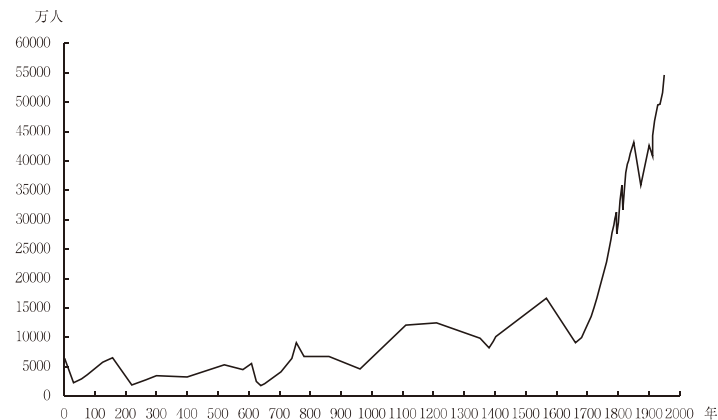
21

15世紀前半の世宗の時代に、金属活字による出版や訓民正音(ハングル)の制定がなされた。16世紀以降は、^A両班が官僚の大部分を占めるようになり、政治上の実権をめぐる党争がくりかえされた。16世紀後半の壬辰・丁酉倭乱の際には、李舜臣の率いる水軍が、^B進貢船を用いて、日本軍に打撃を与えた。外交関係に関しては、17世紀以来、^C清と日本に限っていたが、1860年代には欧米諸国に開国をせまられた。^D

- ① A ② B ③ C ④ D

問7 下線部(g)に関連して、次のグラフは、中国の人口の推移を示している。このグラフから読みとれる内容として最も適切なものを、後の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

22



(出典：丸川知雄『現代中国経済〔新版〕』をもとに作成)

- ① 明が建国されるまでの期間、人口が1億人を超えたことはない。
- ② 隋による中国の統一から1000年後、人口は1億人を超えている。
- ③ 清朝が存在していた期間、人口が1億人を超えたことはない。
- ④ 秦による中国の統一から1000年後、人口は1億人を超えている。

問8 下線部(h)に関連して、次の記述A、Bについて、その正誤の組合せとして最も適切なものを、後の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 23

- A 足利義満は明から「日本国王」の称号を受け、明との勘合貿易を開始した。
 B 徳川家康は朱印船貿易を促進し、日本人はマニラなどに日本町を形成した。

- ① A — 正 B — 正 ② A — 正 B — 誤
 ③ A — 誤 B — 正 ④ A — 誤 B — 誤

問9 下線部(i)に関連して、次の記述A～Cの空所アにはaまたはb、空所イにはcまたはd、空所ウにはeまたはfのいずれかの語句がそれぞれ当てはまる。空所ア～ウに当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、後の①～⑧の中から一つ選び、マークして答えなさい。 24

- A ティムール朝の都市 ア は、中央アジアの商業・学芸の中心地として栄えた。
 B サファヴィー朝は建国後、イランの王を意味する イ の称号を用いた。
 C カージャール朝は、トルコマンチャーイ条約で ウ に治外法権を認めた。

- a — イスファハーン b — サマルカンド
 c — シャー d — ツァーリ
 e — ロシア f — オスマン帝国

- ① ア：a イ：c ウ：e ② ア：a イ：c ウ：f
 ③ ア：a イ：d ウ：e ④ ア：a イ：d ウ：f
 ⑤ ア：b イ：c ウ：e ⑥ ア：b イ：c ウ：f
 ⑦ ア：b イ：d ウ：e ⑧ ア：b イ：d ウ：f

問10 下線部(j)に関連して、次の文章は張之洞という人物の『勸学篇』からの抜粋である。これに関する記述として最も適切なものを、後の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 25

いま、中国を強盛きょうせいに導き、中学（中国の学）を保持しようと望むのなら、西学（西洋の学）を学ばないわけにはいかない。しかしながら、先ず中学によって土台を固め、識見しきけん、志向を正しておかないならば、（中略）その禍わざわいは、西学に通じないことよりも一層はなはだしいことになろう。

（野村浩一 訳。一部改変）

- ① 洋務運動のスローガンであり、中国の伝統的な道德倫理を根本としながら西洋の技術を利用するという考え方が示されている。
 ② 洋務運動のスローガンであり、中国の伝統的な道德倫理を放棄して西洋の技術を積極的に利用するという考え方が示されている。
 ③ 五・四運動のスローガンであり、中国の伝統的な道德倫理を根本としながら西洋の技術を利用するという考え方が示されている。
 ④ 五・四運動のスローガンであり、中国の伝統的な道德倫理を放棄して西洋の技術を積極的に利用するという考え方が示されている。

問11 下線部(k)にかつて存在した港市国家と、それらの港市国家の中心となった港市の位置を示す次の地図中のA～Cとの組合せとして最も適切なものを、後の①～⑥の中から一つ選び、マークして答えなさい。 26



- ① アチェ王国 — A マラッカ王国 — B
- ② アチェ王国 — A マラッカ王国 — C
- ③ アチェ王国 — B マラッカ王国 — A
- ④ アチェ王国 — B マラッカ王国 — C
- ⑤ アチェ王国 — C マラッカ王国 — A
- ⑥ アチェ王国 — C マラッカ王国 — B

問12 下線部(l)に関連して、次の図のタイトルとして最も適切なものを、後の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 27



- ① 11～12世紀の香辛料の流れ
- ② 14～15世紀の毛織物の流れ
- ③ 16～18世紀の銀の流れ
- ④ 18～19世紀の綿製品の流れ

問13 下線部(m)に関連して、次の船の種類とそれらの船を主に利用した商人の組合せA～Fのうち、正しいものはどれか。当てはまる組合せとして最も適切なものを、後の①～⑥の中から一つ選び、マークして答えなさい。 28

- A ジャンク船 — ムスリム商人
- B ジャンク船 — 中国商人
- C ジャンク船 — スペイン商人
- D ダウ船 — ムスリム商人
- E ダウ船 — 中国商人
- F ダウ船 — スペイン商人

- ① A・E
- ② A・F
- ③ B・D
- ④ B・F
- ⑤ C・D
- ⑥ C・E

問14 下線部(n)についての記述として適切でないものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 29

- ① カビールは、不可触民への差別を批判した。
- ② シャー・ジャハーン帝は、タージ・マハルを造営した。
- ③ ナーナクは、シク教を創始した。
- ④ アウラングゼーブ帝は、イスラーム教寺院を破壊した。

問15 下線部(a)に関連して、税制についての次の記述A～Cのうち、正しいものはどれか。当てはまる記述をすべて選び、その組合せとして最も適切なものを、後の①～⑦の中から一つ選び、マークして答えなさい。 30

- A オスマン帝国において、スルタンより与えられた土地からの徴税権をティマールという。
- B ムガル帝国では、アクバルのもとでジズヤが廃止された。
- C プワイフ朝において、国家から授与された分与地からの徴税権をイクターという。

- ① A ② B ③ C ④ A・B
- ⑤ A・C ⑥ B・C ⑦ A・B・C

問題Ⅲ 次の文章を読んで、後の各問に答えなさい。

イギリスにおける市民革命が終結してからちょうど100年後、フランスで市民革命^(a)が起きる。この二つの革命には、というよりも、およそ市民革命^(b)には、次のような共通性が見られる。すなわち、市民革命が起きたころにいたるまでに富裕な農民や商工業者などの有産市民階級^(c)（ブルジョワ又はブルジョワジー）が次第に富を蓄えて実力を向上させていた。その一方で、一部の大商人や貴族など、王権と結びついた特権階級に富と権力が集中していた。それに、課税の強化や自由の抑圧などの圧政が重なったため、市民の不満が爆発し、旧体制が打破されて、市民階級を中心とする近代市民社会^(d)が形成されたという点である。さらには、内戦や内乱を経て革命が達成された後、恐怖政治^(e)が行なわれた点でも共通している。もっとも、英仏両国の国民性の違いを反映してか、相違点^(f)もある。イギリスでは、国王が処刑されて、いったんは共和政^(g)が敷かれたものの、共和政が崩壊して、王政復古^(h)がなった後は、議会の政治的な主導で立憲君主制⁽ⁱ⁾が確立し、現代に至るまで、それが政治や社会の基本となっている。他方、フランスでは、革命後も帝政や王政復古が繰り返されたものの、結局は共和政^(j)を主体とする政治形態^(k)に落ち着いて現在に至っている。

問1 下線部(a)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 31

- ① 革命は、ドイツのハノーヴァー選帝侯であったジョージ1世を王として迎えることにより終結へと向かった。
- ② 議会が決議した「権利の宣言」が王により承認され、「権利の章典」として立法化された。
- ③ 革命遂行のため、議会は、植民地に重税を課したが、そのことはアメリカ独立戦争の引き金の一つとなった。
- ④ 革命期から、議会の多数派が内閣を組織し、内閣が議会に対して責任を負うイギリス政治の伝統が確立した。

問2 下線部(b)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

32

- ① 貴族と王による国民議会の弾圧に抗議するパリの民衆がヴェルサイユ宮殿まで押し掛けたのが革命の発端であった。
- ② 1791年憲法制定の直前、国王一家は、イギリスに逃亡を企てたが失敗した。
- ③ 1791年憲法では、ミラボーやラ・ファイエットらの自由主義貴族主導のもと、立憲君主制が採用された。
- ④ 1791年憲法に基づいて発足した立法議会では、1792年春以降、立憲君主派のフイヤン派が政権を取った。

問3 下線部(c)について、次の記述A～Cのうち、正しいものはどれか。当てはまる記述をすべて選び、その組合せとして最も適切なものを、後の①～⑦の中から一つ選び、マークして答えなさい。

33

- A 中世においては、「城郭都市に住む人々」という意味で用いられた。
- B 革命期には、「財産や教養をもつ平民ないし市民」の意味で用いられるようになった。
- C 資本主義社会が確立した後は、「労働者」に対する概念として、「資本家」の意味でも用いられるようになった。

- ① A ② B ③ C ④ A・B
- ⑤ A・C ⑥ B・C ⑦ A・B・C

問4 下線部(d)に関連して、以下の各問に答えなさい。

(1) フランスの「旧体制」の呼称として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

34

- ① パクス・ロマーナ ② ゲーツヘルシャフト
- ③ パリ・コミューン ④ アンシャン・レジーム

(2) フランス革命において、国民議会が1789年8月4日の提案で決定したこととして最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

35

- ① 封建地代の無償廃止 ② オーストリアへの宣戦
- ③ 教会の十分の一税の無償廃止 ④ ギルドの廃止

問5 下線部(e)の「近代市民社会」の原理として適切でないものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

36

- ① 自由と平等 ② 基本的人権の尊重
- ③ 私有財産の不可侵 ④ 重商主義

問6 下線部(f)に関連して、近現代の内戦や内乱に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

37

- ① スペインでは、ナチス・ドイツなどの支援を受けて政権を握っていたフランコ将軍に対して、ソ連の支援を受けた共産主義者が反乱を起こした。
- ② アメリカでは、奴隷制の維持・拡大を望む北部と奴隷制の廃止を主張する南部との間で内戦が起こった。
- ③ ユーゴスラヴィア連邦では、クロアチアとスロヴェニアが独立を宣言した後に、民族対立が激化して、内戦となり、多くの死者や難民が生じた。
- ④ コンゴでは、鉱物資源が豊富な地域の分離独立をねらって旧宗主国のフランスが介入して内戦となった。

問7 下線部(g)について、フランス革命において恐怖政治を行なった人物として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 **38**

- ① カトリーヌ・ド・メディシス ② ロベスピエール
③ スラ ④ ヴォルテール

問8 下線部(h)に関連して、イギリスの「権利の章典」とフランスの「人権宣言」の共通点と相違点に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 **39**

- ① 「権利の章典」も「人権宣言」も、国王の権利を制限して、市民の権利を保障するものである。
② 「人権宣言」には、抵抗権に関する規定があるが、「権利の章典」にはない。
③ 「権利の章典」にも「人権宣言」にも国民主権に関する規定がある。
④ 「人権宣言」には、女性の権利に関する規定があるが、「権利の章典」にはない。

問9 下線部(i)に関連して、イギリスの共和政期の出来事に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 **40**

- ① シェークスピアが『ハムレット』などの戯曲を書いた。
② ホップズが『リヴァイアサン』を刊行した。
③ デイドロらが『百科全書』を刊行した。
④ マルクスが『資本論』を刊行した。

問10 下線部(j)に関連して、イギリスの王政復古期に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 **41**

- ① チャールズ1世は専制政治を行なったので、議会は「権利の請願」を提出して反対したが、国王は議会を解散してこれに対抗した。
② チャールズ2世は、オランダの中継貿易に打撃を与えるため、航海法を制定したが、その結果、オランダとの戦争が起こった。
③ ジェームズ2世は、カトリックを擁護して議会と対立したので、議会は、市民法によりこれに対抗した。
④ 国王の権威を重んずるトーリ党と議会の権利を主張するホイッグ党が誕生した。

問11 下線部(k)に関連して、イギリス型立憲君主制の特徴を表す次の言葉A、Bについて、その正誤の組合せとして最も適切なものを、後の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 **42**

- A 王は君臨すれども統治せず。
B 君主は国家第一の下僕である。

- ① A — 正 B — 正 ② A — 正 B — 誤
③ A — 誤 B — 正 ④ A — 誤 B — 誤

問12 下線部(l)に関連して、以下の各問に答えなさい。

(1) フランスの帝政についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 **43**

- ① 第一帝政でも第二帝政でも、皇帝は国民投票によって即位した。
② 第一帝政終焉後のウィーン会議の結果、フランスは莫大な賠償金を支払うことになった。
③ 第一帝政後の王政復古期において、国王は男性普通選挙を実施した。
④ 第二帝政は、ナチス・ドイツの侵攻を受けて皇帝が退位し終焉した。

(2) 第一帝政で皇帝に即位した人物の功績として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 **44**

- ① アカデミー・フランセーズを設立した。
② トラファルガー沖の海戦で勝利した。
③ フランス民法典を制定・公布した。
④ ライン同盟を解体した。

問13 下線部(m)に関連して、現在のフランスの第五共和政を発足させた人物として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 **45**

- ① テイトー ② ド・ゴール ③ テイエール ④ アデナウアー